

令和2年11月4日(水)・20日(金)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告(利用者の声や気づき)は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています



【施設・環境】

- 「車椅子は廊下の真ん中を通りましょう」と書かれた紙が車椅子の方が見やすい高さの所にたくさん貼ってありました。
- 壁に用意されている防災用ヘルメットが新しくなっていました。

【職員のケア】

- 職員の方が玄関の電話機の所へ利用者の方を連れて来ていました。相手の方が出ないように「もう一度かける?後でまたかける?それとも明日まで待てる?」と優しく対応されていました。
- 「手編みのヘアバンドを髪の毛をとかしてくれる職員の方がプレゼントしてくれた」と嬉しそうでした。
- 久しぶりに相談員として嬉しく思います。亡くなった方もいらっしゃって、びっくりと悲しい思いで館内に入りました。職員さんたちの礼儀の良さにはびっくりしました。日常の挨拶は当たり前ですが行き届いて気持ちが良かったです。「失礼します」「お願いします」と職員さん同士の挨拶が皆さんに伝わって感じ良く思いました。

【アクティビティ】

- 女性利用者の方が「移動図書館が再開して、また本が借りられるようになって嬉しい」と話されていました。
- 男性利用者の方が職員さんと今日の新聞のテレビ欄を開いて「サッカーが見たいな」と話されていました。
- 園芸クラブで育てたさつま芋の収穫の様子の写真が掲示されていました。後でスイートポテトにして召し上がるそうです。

【その他】

- いつも職員の方が明るく挨拶してくれるのでとても気持ちがいいです。

